

新しい 国語

未来は、言葉で描き出すものだから。

令和 **3** 年度

中学校

内容解説資料

東京書籍

東書Eネットでも教科書の内容を詳しくご紹介しています。
<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/chu/kokugo/>



「言葉の力」で

子供の明日は、もっと輝く。

人は、言葉によって、

まだ見えない未来を描き出し、実現します。

人は、言葉によって、

自分自身を深く掘り下げ、耕します。

人は、言葉によって、

人とつながり、社会と関わります。

豊かに想像し、深く思考し、いきいきと伝え合う、「言葉の力」。

子供たちの明日を、未来を、大きく変える力です。

「新しい国語」は、

中学生の「言葉の力」を

三年間、しっかりと育てます。



「新しい国語」には、個性豊かな六人の生徒と、言葉の精のコトハが登場します。

清川京子

きちょうめんで心配性



森山詩織

しっかり者でせっかち



小林純平

短気だが、正直で誠実



竹田理奈

明るくてマイペース



平野高志

素直で、何事にも前向き



高橋優馬

おらかで優柔不断



コトハ

言葉の精・水先案内人



「新しい国語」は、徹底的に生徒に寄り添う教科書を目指しました。どうやって学び、どんな力を身につけるのか、六人とコトハとともにご案内します。

編集方針

1. 「言葉の力」を、しっかり鍛える。

どんな力を、どうやって身につけるのか、その問いに答える教科書です。

2. 想像する、思考する、伝え合う。

日本の言語文化を受け継ぎ、未来を切り拓いてゆく言葉の担い手を育てます。

3. 学ぶ心に、火をつける。

生徒が思わず学びたくなる、次の学びに向かいたくなる、そんな仕掛けをちりばめました。

「言葉の力」で、ポイントを押さえる。

てびき

目標

- 事実から筆者がどのように考えを導いているかを捉える。
- 必要な情報を取り出して要約する。

学びの扉／学びを支える言葉の力↓96／230ページ
「事実と考えを区別する」の学びを生かして取り組もう。

- 事実から筆者がどのように考えたのかを捉えよう**
- ① 筆者が謎を提示している段落まで(97～109)を読んで、日本の都市部での三種類のタンポポの性質や状況を、次のような表にまとめよう。

都市部での分布	種子の作られ方	在来タンポポ	セイヨウタンポポ	雑種タンポポ

- ② 筆者が行った二つの実験について、次の内容をそれぞれ簡潔にまとめよう。
- ① 筆者が実験を行うきっかけになった謎
 - ② 二つ目の実験から分かった事実
 - ③ 夏の都市部でのタンポポの生き残りやすさについて、一つ目の実験結果から筆者が考えたこと
 - ④ 二つ目の実験を行う前に筆者が予想したこと
 - ⑤ 二つ目の実験から分かった事実

必要な情報を取り出して要約しよう

- ③ 「これで謎は一つ解きました。(103)とある。その謎の答えを、次の二通りの仕方でも要約してみよう。
- ・百五十文字程度で簡潔に要約する。
 - ・文章の流れに沿って三百文字程度で要約する。

要約の仕方↓284ページ



言葉の力 事実と考えとの関係を捉える

- 事実と考えを区別する。
- ▼事実とは、確かなこと、例えば、実際に起こった出来事、信頼できるデータ、科学的に証明された事柄などである。
- ▼考えとは、まだ確かでないこと(推測)や、人によって賛成・反対が分かれること(意見)である。
- ▼文末表現が手がかりになることもある。
- どんな事実を根拠として考えを述べているかに着目する。

振り返り
事実と考えとの関係について学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

言葉の力

各教材の「言葉の力」に、身につける**資質・能力**を明示しました。「話す・聞く」「書く」「読む」(3領域)のさまざまな系統の力を、バランスよく学習できます。

つまり、身につける力が明確!

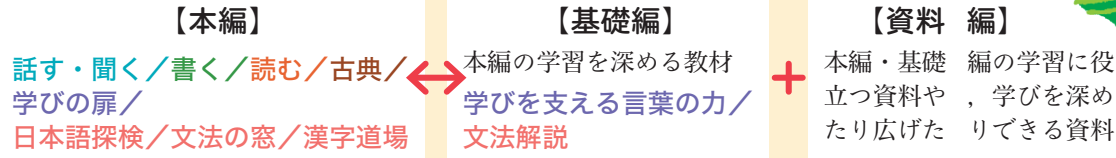
「言葉の力」に、いちばんだいじなことが書いてあるのか。

この教材では、事実と考えとの関係を捉えて読むことを学んだね。



本編・基礎編・資料編

「新しい国語」は本編・基礎編・資料編の3部構成となっています。



1年p.230～「事実と考えを区別する」

学びを支える言葉の力

本編の後ろにある基礎編「学びを支える言葉の力」では、3領域の学習を支える**基礎的な力**を鍛えることができます。身につけた力は、本編の3領域の学習はもちろん、他教科の学習や生活にも生きてきます。

つまり、汎用的な学力が身につく!

「学びを支える言葉の力」は、基礎力を鍛える教材なんだ。この教材では、そもそも事実や考えとは何かを学んだね。



1.

「言葉の力」を、しっかり鍛える。

「学びを支える言葉の力」で、基礎力を鍛える。

「言葉の力」で学習のポイントを確認。「学びを支える言葉の力」で基礎力をトレーニング。



自ら気づき、自ら考え、伝え合い、深め合う。 ——主体的・対話的で深い学びへといざなう仕組み。

共通の学習の流れ

- 1 紹介したいことを決める
- 2 情報を集めて伝えたいことを絞り込む
- 3 文章の構成を考える
- 4 原稿を書き、推敲して仕上げる
- 5 完成した紹介文を読み合う

郷土のよさを伝えよう

「地域の魅力」の紹介文

身近な地域の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを絞り込む。

- 読み手を意識しながら、表現の効果などを確かめて、文章を推敲する。

身近な地域に住む人々を対象に、話題の場所や食べ物、催し物、地域で活躍する人など、生活に密着した内容を伝える情報誌を、タウン誌とよぶ。

ここでは、タウン誌に載せる記事として、地域の魅力を紹介する文章を書いてみよう。記事を書くことを通して、多様な方法で材料を集め、より効果的に伝わる文章を書く力をつけよう。



地域の魅力を伝えるために、どうやって材料を集め、効果的な文章を仕上げたらいいんだろう。

目標

「目標」を確認し、学習の流れを見通す。また、生徒の「問いかけ」を意識しながら、学習に取り組む。

言葉の力

「言葉の力」を確認し、三領域の言語活動に生かしていく。

振り返り

「目標」や「言葉の力」を意識しながら学習を振り返り、学んだことを自分の言葉でまとめる。

「問いかけ」で気づき、「言葉の力」で確かめ、「振り返り」で振り返る。全部の教材が同じ流れだ。



2 情報を集めて伝えたいことを絞り込む

紹介したいことについて、書くための材料となる情報を収集しよう。

情報を集めるには、どのような方法があるだろうか。例えば、紹介したい対象に関する本やパンフレットを開けば、文章や写真などを通して多くの情報を得ることができる。また、インターネットを利用することで、最新の情報が手に入る。更に、実際に現地に行き、地元の人にインタビューすれば、紹介したい対象をより身近に感じられるような情報が集まるだろう。

情報を集めながら、伝えたいことを絞り、「地域の魅力」としてアピールしたい内容を考えよう。

著作権について考える 305 ページ



集めた情報の例

・ケールカリーの勾配が急で、その傾斜角は日本一である。六分間で約二百七十メートルの高さを駆け上る。

・戦国時代にここを支配していた武将が、山の森林伐採を禁止した。そのため、現在も自然が残れ、植物の種類が豊富である。

・峠の茶屋にあるまんじゅうは行列ができる人気商品。ふんわりとした外の生地、甘さ控えめのあんが絶妙なバランス。

・ケールカリーの駅から歩いて三分の所に、さる園がある。親子の猿が毛繕いをしている様子が見られる。

対話

近尾山について、本や雑誌、パンフレット調べたよ。さる園が特別におもしろいから、もっと調べて記事にしたいな。

インターネットで調べてみたら、新しい情報が手に入るんじゃないかな。

現地にあって、そこで働いている人にインタビューができるといいね。



言葉の力

情報を集める

- できる限りさまざまな資料(本、パンフレット、新聞、雑誌など)に当たり、調べたいことに関する情報を見つける。
- 情報をメモするときには、その出典(題名、著者名、発行年月日など)も必ず記録する。
- インターネットの情報には、匿名の記事などもあるため、本当に信頼できる情報かどうかに注意する。
- 人に会って話を聞くときには、疑問点や更に詳しく知りたいたいことを質問しながら、たいじなことを落とさず聞き取る。

3 文章の構成を考える

集めた情報の中から記事に必要なものを選び出し、文章の構成を考えよう。このとき、いろいろな情報をまとまりなく並べることのないように、書きたいこと、中心をしっかりと意識したい。中心となる情報とそれに関連する情報を取り出し、読み手に伝わりやすいように構成を工夫しよう。

対話で学びを深める

六人の生徒とコトハが対話する場面を、多く設けました。実際の教室でも、六人とコトハに誘われて対話を重ね、学びを深めることができます。

構成	内容
導入	・さる園の紹介。
本文①	・猿の社会の上下関係。
本文②	・どんな猿がボスになるのか。
本文③	・飼育員の川口さんから話を聞いた。
本文④	・ボスが子猿を助けたエピソード。
結び	・来園のお誘い。

伝えたい内容を整理し、構成を考えたい例

インタビューで聞いた話の例

さる園の飼育員・川口さんの話

ここには七十頭ほどの猿がいます。個性派ぞろいの猿たちで、毎日かわいらしい姿を見せています。猿の社会には上下関係があって、力の優秀で上下関係が決まるのですが、その頂点にいるのがボス猿です。あそこには体の大きな猿がいますね。あれがボスです。個があるよーと手を出し、周りは遠慮して、威張っているように見えますが、ボスになるには、力が強いだけではだめで、やっぱり仲間をちゃんと見ることがだいじ。例えばある日、ボスが驚くべき行動を……

推敲して仕上げる

すく、興味深い記事になるよしよ。

効果的に伝わるように推敲し、グループで読み合って、気兼ねの参考にするのもよい。

対話

下書きの例

さる園に行こう

近尾山の中腹には、さる園がある。傾斜角が日本一のケールカリーの駅から、歩いて三分の所にある。ここには、約七十頭の猿がいる。どの猿も個性的で、とてもかわいらしい。好きな餌は、サツマイモだ。

飼育員の川口さんの話によると、電気柵の向こうの間に猿がボスが助け出したことがあったそうだった……

下書きをしてみたんだけど、どうかな。

ボスの話が中心になるように、書きたしはもっと情報を削って、簡潔にしたいと思う。

川口さんの話のところで、会話を入らしてみたらどうだろう。

猿たちの様子を、臨場感のある描写で表現したらおもしろそうだね。



読み合う

グループやクラスで読み合い、ルールやクラスで読み合い、グループやクラスでまとめよう。



振り返り

材料を集め、効果的に伝える紹介文を書く学習を通して、どんな力が身についたか、その力を活かすための学習や生活でどう生かしていきたいかをまとめよう。

話し合い

会話文や描写を取り入れて、さる園の様子を描き出せた。自分の体験を伝える文章や、物語を書くときにも生かせるかな。



1 「言葉の力」を、しっかり鍛える。

学習の流れがよく分かる。主体的・対話的で深い学びを実現。

言葉で立ち上がる、さまざまな世界。

文学（読む）

いちどは読んでおきたい近代文学の名作や、読み応えのある定番作品から、現代の作家による新鮮な作品まで。読み深める力をしっかりとつける「てびき」も工夫しました。

2年p.36～「辞書に描かれたもの」



④ 小説「形」は、古典作品の「松山新介の勇将中村新兵衛が事」という話をもとにして書かれたとされる。この話と読み比べ、「形」で詳しく描かれていること、削られていることを捉えよう。また、その違いを踏まえ、「形」には小説としてどんな工夫や魅力があるかをまとめよう。

松山新介の勇将中村新兵衛が事

3年p.30～「形」

「読み比べよう」
松山新介の勇将中村新兵衛が事
摂津半国の主松山新介が勇将中村新兵衛、たびたびの手柄を顕しければ、時の人これを権中村と号し、武者の棟梁とす。羽織は猩々緋、かぶりは唐冠金襴なり。敵これを見て、「すはや例の強々緋、唐冠よ」とて、いまだ戦はやる先に敵して、あへて向かひ近づくと、ある人強ひて所望して、中村これを身ぶ。その後、戦場に臨み、敵中村が羽織をかざし、見ざるゆゑに、機ひかりて切り崩す。中村手を振つて敵を殺すことそはくなくとも、中村を知らざれば敵恐れず、中村ついに戦没す。これによつて曰はく、「敵を殺すの多きをもつて勝つにあらず。威を確かして氣を養ひ、勢を揃すのこのわりを戦ふべし」と。



もともになった古典作品と読み比べて、小説の工夫や魅力に気づいたよ。

1年巻頭「風の五線譜」



詩・短歌・俳句も充実しています。「初恋」（島崎藤村）などの名作も掲載し、各学年七つある扉の詩歌には印象的な写真を添えました。

詩歌（読む）

古典

作品の全体像や背景を伝える、豊富な資料を用意しました。資料編には、更に深く味わうための解説文も掲載しています。

移り行く浦島太郎の物語

浦島太郎の物語を知っていますか。そう、皆さんきっと絵本などで読んだことがあるでしょう。竜宮城と玉手箱が出てくる、あの物語です。でもよく考えてみると、とても不思議な物語です。浦島太郎はいつから子供たちから他を助けたのに、なぜ最後はおじいさんになってしまうのでしょうか。よいことをしたはずなのに、悪い結果を迎えることに、違和感を覚えた人もいらっしゃるかもしれません。

実は浦島太郎の物語が今のような話になったのは、明治時代以降のことなのです。それ以前、例えば室町時代の物語である「御伽草子」の「浦島太郎」は、次のようなものでした。

ある日、漁に出た浦島太郎は一匹の亀を釣り上げます。亀は、鶴は千年、亀は万年といわれ長寿の生き物です。その命を奪うのはかわいそうと思い、太郎は逃がしてやります。すると翌日、一人の女性が太郎のもとにやってきて、いっしょに自分の故郷に行つてほしいと言います。女性の故郷は竜宮城とよばれる素晴らしい場所ですが、三年を過ぎると太郎は両親のことが気になり、自分の家に戻りたくくなります。悲しんだ太郎は百年も時間が過ぎたことを知り、悲しみのあまり箱を開けてしまいます。すると中から雲が出て、太郎は最後、鶴になつて飛び上がりました。そして亀とともに、生き物・夫婦の神様として、今もまつられています。

今皆さん知っている浦島太郎の物語と、細かどころがかなり違いますね。御伽草子の「浦島太郎」には、亀をいじめる子供は出てきません。また物語の最後は、大船は鶴となり、更に神様になつていくのです。

その昔、丹後の國に浦島子とよばれる男性がいました。ある日、島子は釣りに出かけ、美しく輝いている亀を釣ります。ふと島子が居眠りしてしまふうちに、その亀はきれいな女性になりました。女性は島子を、蓬莱山という仙人の住む島へ連れていきます。三年する島子は故郷に戻つてしまい、そこで長い時間が過ぎたことを知り、悲しみのあまり、別れるときにもつた箱を開けると、島子の肉は天に飛び去つてしまいました。そして島子と女性は和歌を詠み合い、二度と会えないことを嘆き悲しみました。

古典

これから、古典の学習が始まるよ。まずは、浦島太郎について書かれた文章を読もう。古典がどんな意味か考えよう。

2 竜宮城 伝説上の場所。深海の底にあり、竜宮とよばれるとされる。

2 玉手箱 宝物を入れておく、美しい箱。

10 御伽草子 十四世紀から十七世紀にかけて書かれた民間話の集まり。

11 鶴 長生きのシンボル。

12 寿 長生きを祝う。

13 宮 宮殿。

14 仙 仙人。

10 丹後国風土記 風土記は、その地方の風土、文化、伝説などについて記した書物。丹後国は現在の京都府の南部である。

14 蓬莱山 伝説上の島。不老不死の薬を持つ仙人が住むといわれている。

14 仙 仙人。

1年p.126～「移り行く浦島太郎の物語」（古典の導入教材）

想像する

表現力をもっと豊かに。

書く／話す・聞く

詩歌の鑑賞から創作へ、「少年の日の思い出」などの定番教材から描写・表現の学習へ。「読む」の学びをすぐに表現に生かせるように、教材を配列しました。

書く／話す・聞く

視点を変えて心情を描こう

目的
○視点を変えて、人物の心情などを描き出す。ふまじい言葉を選んで文章を綴りあげる。

読み取り
十二色のいろまんがつしをかはいばくは五十五色のゆふくれが来る

視点を変えて描こう

目的
○視点を変えて、人物の心情などを描き出す。ふまじい言葉を選んで文章を綴りあげる。

読み取り
十二色のいろまんがつしをかはいばくは五十五色のゆふくれが来る

表現力

目的
○表現力をもっと豊かに。その人物を、別は人物の私など、どのような立場で描くかを考える。

読み取り
十二色のいろまんがつしをかはいばくは五十五色のゆふくれが来る

1年p.169「視点を変えて心情を描こう」（「少年の日の思い出」に続く「書く」教材）

4 説得力を高める

黄金の扇風機
サハラ砂漠の茶会

目的
○説得力をもっと豊かに。その人物を、別は人物の私など、どのような立場で描くかを考える。

読み取り
十二色のいろまんがつしをかはいばくは五十五色のゆふくれが来る

2年p.89 扉

2.

想像する、思考する、伝え合う。

多様な文章や言語活動を通して、想像を広げ、思考を深め、伝え合い、高め合う。



11 掲載作品について、詳しくは、別冊の『新しい国語』読み物のご案内で。

PISSA調査や全国学力調査で明らかになった課題に
まっすぐ向き合う教材を数多く用意しました。

ものの見方、考え方を知る。

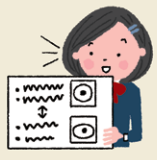
説明文(読む)

PISSA型読解力の育成を重視し、図表の読み取りや、読み比べを積極的に扱いました。批判的な読みを促したり、情報に関連づけてまとめさせたり、根拠を示して考えを書かせたりする「てびき」で、論理的思考力を鍛えます。



2年p.55~「ハトはなぜ首を振って歩くのか」

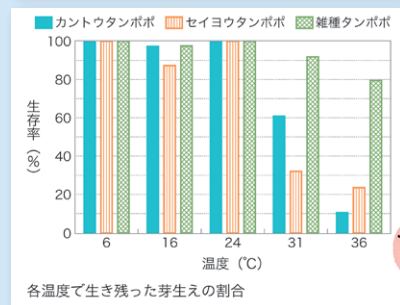
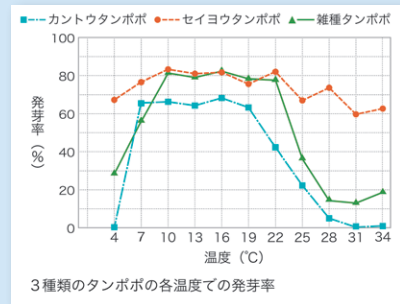
④ 「どうしてハトは、ヒトのように目をきよるぎよるさせないのだろう。」
(60・13)とあるが、この答えを他の人に分かりやすく伝えるつもりで、図や矢印を使って、フリップに整理しよう。



全国学力調査や
高校入試対策も
ばっちり!

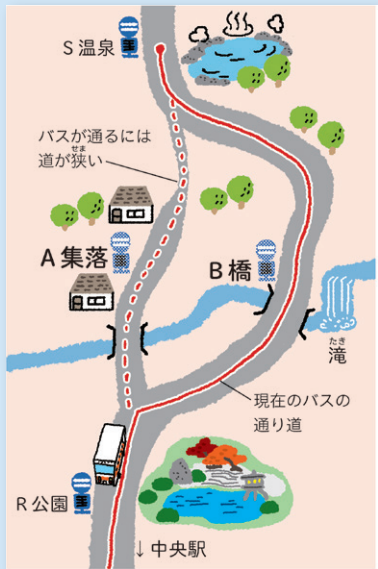


1年p.97~「私のタンポポ研究」



読み取ったことを関連づけて図表にまとめたり、条件に従って自分の考えを書いたりする「てびき」は、力がつきそう。

2年p.101~「根拠を吟味して書こう」



「美」についての自分の考えを、次の条件で書こう。
[条件] ・百字以上、二百字以内で書く。
・二段落構成とする。第一段落には、文章中の言葉を引用しながら、どちらの主張に共感したかを明示する。第二段落には、自分の知識や体験を根拠として示し、自分の考えを書く。
たすけ 自然、芸術(絵画・音楽・映画など)、ファッション、スポーツなど、さまざまな分野から例を探してみよう。他の人と話し合うなどして探してもよい。

2年p.90~「黄金の扇風機」と「サハラ砂漠の茶会」の読み比べ

説得力を磨く。

書く／話す・聞く

根拠を示して考えを述べる、根拠を吟味して考えに説得力を持たせる、分析・比較をもとに批評する。段階を追って、説得力を磨きます。

情報を、分かりやすく効果的に図表にまとめる方法も学べるよ。

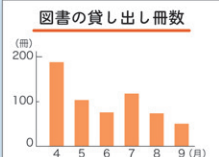


2年p.107~「説得力のある提案をしよう」

ブックカフェのよさ
友達と語り合う
本を知る
ブックカフェ(読書会)

1. 私たちの提案
ブックカフェを開こう。
2. 提案する2つの理由
① みんなで楽しめる。
② 利用者が増える。

南中学校の例
開催前……10人以下
開催後……20人程度



みんなが笑顔になる
学校図書館を作ろう!



学習指導要領に新設の「情報の扱い方に関する事項」は、この教材で。

学びを支える言葉の力

基礎編「学びを支える言葉の力」の「論理的な言葉の力」系統では、分類や比較、情報を図や表に整理することなどの情報の整理の仕方や、意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報との関係の捉え方を集中的に学べます。

論理的な言葉の力			系統
議論する力	分析する力	整理する力	
根拠を挙げて考えを述べる	事実と考えを区別する	分類する・比較する	1年
質問する・反論する	論証の説得力を見極める	情報を図や表に整理する	2年
合意を形成する	論理的に読む	多面的に捉える	3年

1年p.6~「1年で学ぶこと」

一年で学ぶこと	
話すこと・聞くこと	書くこと
話し合う 話し合っている様子(スピーチ)	読書創作 小さな発見を詩にしよう
話す 中心を明確にして話そう	伝達 調べた分かったことを伝えよう
聞く 話を聞いて質問しよう	論証・説得 根拠を明確にして書こう
話し合おう 話し合っている様子(スピーチ)	伝達 調べた分かったことを伝えよう
話す 中心を明確にして話そう	論証・説得 根拠を明確にして書こう
聞く 話を聞いて質問しよう	読書創作 小さな発見を詩にしよう
話し合おう 話し合っている様子(スピーチ)	伝達 調べた分かったことを伝えよう
話す 中心を明確にして話そう	論証・説得 根拠を明確にして書こう
聞く 話を聞いて質問しよう	読書創作 小さな発見を詩にしよう

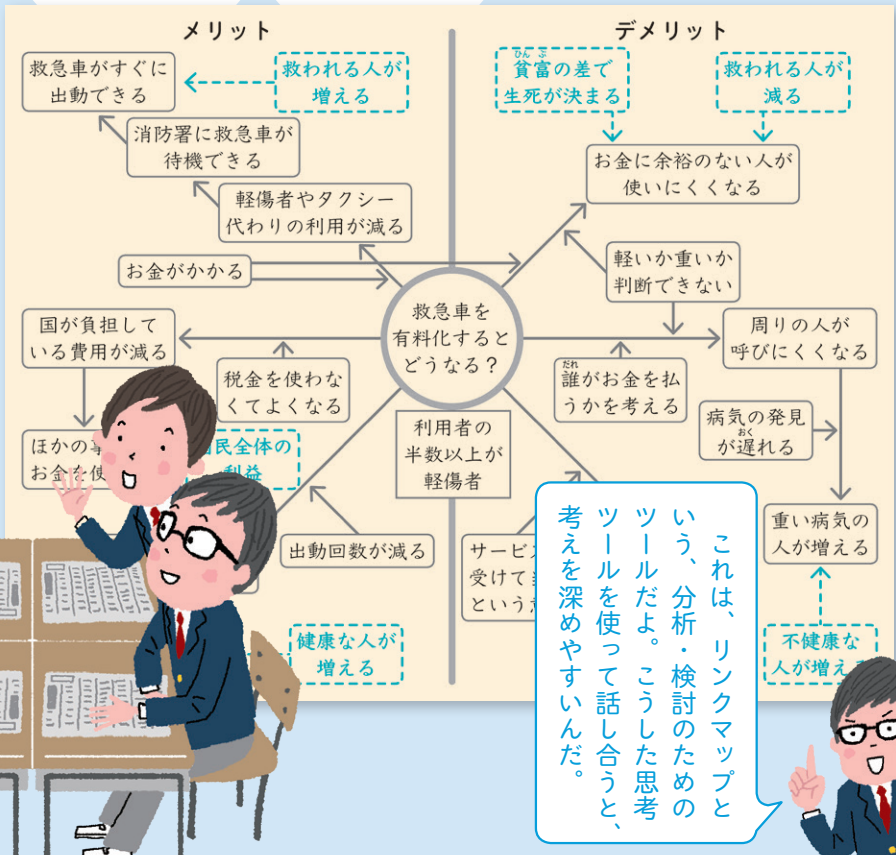
読む／書く／話す・聞く
三領域でも「情報の扱い方に関する事項」を扱っています。巻頭の領域別学習内容一覧表で、扱っている教材を確認できます。

伝え合う

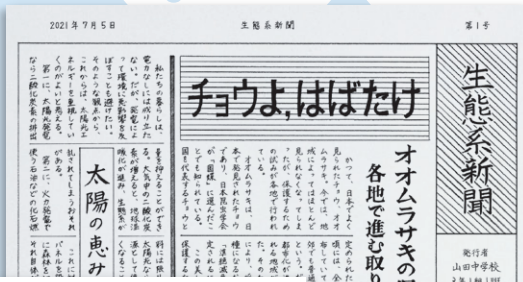
相手の意見を尊重する。
自分の意見をしつかり伝える。

話す・聞く

相手の立場を尊重して話し合ったり、相手の意見を聞いて考えを深めたりする学習を重視しています。



3年p.75～「編集して伝えよう」



書く

互いに助言し合ったり、作品を完成させたり、編集会議を開いて検討・制作したり。協働的な学びを通して書く力を高めます。

編集会議で出た意見を参考に、推した例

① **日本で** かつてよく見られたチョウ、オオムラサキ。今では、地域によってはほとんど見られなくなってしまったが、**② 保護** するための試みが各地で行われている。

オオムラサキは、日本で発見されたチョウであり、**③ 削除** サキは日本昆虫学会が「国蝶」に選んだことでも知られている。

① どこでよく見られたの？

② この場合、「保守」という言葉では少し不自然なのでは？

③ 直前に書いてあることなので、繰り返さないほうがすっきりすると思う。

完成例や途中段階の例、対話例がたくさん。具体例があるから、活動がスムーズに進みます。

読む

議論の意義や技術を読み取ったうえで、実際に議論して考えを深める教材があります。

幸福について

野矢茂樹

いい天気だったので散歩に出た。しばらく歩くと小高い丘の上に公園がある。そこでベンチに座った。すると、木の陰にあっては辺りから音が聞える。三人がたいものい議論を交わしている。私も最初は特に関心していなかった。ところが、気が付くと、何やら声の調子が少し真面目なものに変わっている。何だろう。どうやら、幸福について議論し始めているらしい。つい、耳を傾けてしまった。

それは私にはとても興味深いものだったので、そのやりとりをここに紹介してみたい。名前も知らない人たちが、今、仮にそれぞれを「カイ」、「トツボ」、「グー」とよぶことにしよう。なに、私が以前飼っていた猫の名前である。

カイ お金がなければ幸福は手に入らないよ。

トツボ そうかな。幸福ってというのは喜びを感じることを指すんじゃない。

グー だって、お金があれば欲しいものが買えるじゃない。

トツボ だけど、お金の持ちは買えないよ。

グー 安いものでもちよ欲しかったものってうれしくないよ。

トツボ 金持ちでも自分のことを幸福とは思っていない人もいますよ。結局、幸福って、その人の気持ちの問題じゃないかな。

カイ でも、やっぱりお金は必要でしょ？

グー ちょっと待って、何かごちゃごちゃしちゃった。カイ 意見が分かれたから。

グー 分かれたっていうより、幸福って何だろうという話と、どうすれば幸福になれるかという話が交ざってない？

トツボ 同じことじゃないの？

グー そうかな。それが何かっていうこと、それはどうすれば手に入るのかってことは別だと思っうけど。

トツボ よく分からない。どう違うの？

カイ ああ、そか。例えばさ、テレビは何かかっていう話とテレビはどうやって作るのかっていう話は別だよ。

議論の意義や技術を読み取ったうえで、実際に議論して考えを深める教材があります。

まずは、対話の基礎力を。

学びを支える言葉の力

基礎編「学びを支える言葉の力」の「対話的な言葉の力」系統では、相手の話を受け止めたり、相手の立場を踏まえたりするといった、対話の基礎を、取り立てて学びます。

相手の立場を踏まえ、考えを深める

相手の立場を踏まえ、考えを深める

相手の立場を踏まえ、考えを深める

相手の立場を踏まえ、考えを深める



2年p.250～「相手の立場を踏まえ、考えを深める」

3年p.96～「幸福について」

1555 語

読書指導が充実

読書活動は、読書を楽しむことと、情報活用能力を育むことを重視しました。

本も言葉も、人生を豊かにしてくる。

情報活用コラム 本や資料を使って調べる

図書館には、事典や年鑑、地図、統計、新聞などに役立つさまざまな本や資料がある。分からないことがある場合は、まずは百科事典に当たって概略を知り、それからほかの本や資料で詳しく調べていくとよいだろう。

本や資料で調べるときには、目次や索引を活用するとより早く情報を見つけることができる。目次は本の冒頭にあり、内容の項目が掲載順に示されている。索引は本の末尾にあり、本文中の欲しい言葉が五十音順に示されている。

索引

血盟団	94
ケロッグ・ブリアン条約	90
現役軍人の増加	103
原子爆弾	108
原子力発電所	132
原水爆禁止署名運動	118
憲政会	90



書かれているページ(108ページ)



語彙指導が充実

生徒の語彙を豊かにする手立てを工夫しました。「広がる言葉」と資料編「言葉を広げよう」で一五五五の語彙を示しています。

広がる言葉

① 「辞書に描かれたもの」には、「穏やかな話し方だった。」(39頁)のように、人物の人物柄などの特徴を伝える**人物像を表す言葉**が用いられている。「穏やか」な人とは、どんな場面でどんな行動をとる人なのかを考えてみよう。

② ①を参考に、1〜3の人物像を表す言葉を考えて、書き出そう。

- ③ 例
- 1 サザエさん ↓ 努力家 理知的 など
 - 2 織田信長 ↓
 - 3 かぐや姫 ↓

「言葉を広げよう」は、類語辞典みただね。



読み比べよう

医師のたまご、世界を航する
旅しながら見て体験した、世界の医療現場
中野信子

旅に出よう
旅に出よう
近藤隆生

本で世界を広げよう 国際理解・人権
読者の井戸を掘ると読み比べたり、関連するさまざまな本を読み広げたりしよう。

子どもたちにしあわせを運ぶチヨコレット。
白木朋子

身近なチヨコレットから考える児童労働
チヨコレットの原料となるカカオを生産する現場で、子供たちが学校にも行かず、働かされている。なぜ、そんなことが起るのか。

平和をつくるを仕事にする
私のおすすめの本 47ページ
本の世界を楽しもう 285ページ

本の世界を楽しもう

言葉の海へ

15歳の短歌・俳句・川柳
黒瀬理恵 編
情熱、愛のなか、恋のなか
谷川俊太郎

すてきなひとりのぼっち
谷川俊太郎

異世界を旅する
獣の養育者
胸が痛むほど
情熱、愛のなか、恋のなか
谷川俊太郎

落語と私
上方落語の名人
上野浩子
海にさびしい
海にさびしい
海にさびしい

影の縫い
アシコルルルルル
ゲドを影に
ゲドを影に
ゲドを影に

はてしない物語
ロース・ロリー
ミヤジマエリ
この本を
この本を

読心
「読書への招待」 217/218ページや、次ページからの、本の世界を楽しもうと併せて読み、白

私のおすすめの本
はじめての進化論
サレナ・ラデヴァ

生物学における最大の理論は、イギリスのチャールズ・ダーウィンが一八五八年に発表した「種の起源」である。地球上にこれほどまでに多様な生物が生息しているのは、長い年月にわたる進化の結果である。進化論がここから提唱された。現代の生物学の理論の上に成り立っている。

おもしろ
三島屋変調百物語事始
宮部みゆき

「荒神」の世の春」といった宮部みゆきさんの時代小説を挙げたのですが、いちばんは「三島屋変調百物語」のシリーズに読者として並走するのが唯一の楽しみと言ってもよい大切なシリーズです。おもしろい女の子が、江戸中から不思議な話を百集めるという話ですが、時代物ならではの人の心が描かれており、そこに魅力を感じます。物語を鑑賞する媒体はほかにもありますが、小説がいちばん好きです。それは自分では感じ取れなかったであろう、もっと細やかな心の動きが文字によって浮かび上がっているから。物語は現実ではないけれど、主人公の隣にいらして一喜一憂することは、架空とは言えない体験として心に残る感じています。

「おれ」がゴッホの自画像を見せると、「おれ」の絵を見て、言葉は思いのままに描いたもの、人からはおれに見えぬ、それではない、いびつに見えぬ、いびつに描いていんだ。周りの目を気にして、言葉はありのままに表現する人を知り、いつか自分も全てを解放したいと願う。何回も読むうちに、作者が自分自身を投影している場面はないかと思うようになり、本や作家を選び、繰り返し読んでみてはどうでしょうか。読み方が変わっていくはず。

又吉直樹
オアシス直樹
タレントとして活躍する傍ら、小説を執筆し、『文化』で芥川賞を受賞した。

お笑い系
お笑い系
お笑い系

厚かましい
意地汚い
意地汚い
意地汚い

意地汚い
意地汚い
意地汚い

意地汚い
意地汚い
意地汚い

許可なくくべるのは、上司がくくると部下は萎縮する。一閃でも怒れば、兄はますます怒る。無口だとしても見れば、新人なのに敬語を使わずだ。何にても出る人。おせっかい。おせっかい。おせっかい。

361冊

テーマ読書や名作の読書、自由に楽しむ読書、著名人が薦める読書など、多彩な読書案内を用意しました。三学年で三六一冊の本を紹介しています。

言葉を広げよう

たくさんの言葉を知ること、考えを深め、表現の幅を広げることができると。さまざまな言葉に触れ、文章を読んだり書いたりするときに生かそう。

人物像を表す言葉
よい特徴を表すことばが多い言葉
生き生きとした
生き生きとした
生き生きとした

第一人称
大家
大器
大器

大器
大器
大器

厚かましい
意地汚い
意地汚い
意地汚い

意地汚い
意地汚い
意地汚い

許可なくくべるのは、上司がくくると部下は萎縮する。一閃でも怒れば、兄はますます怒る。無口だとしても見れば、新人なのに敬語を使わずだ。何にても出る人。おせっかい。おせっかい。おせっかい。

厚かましい
意地汚い
意地汚い
意地汚い

意地汚い
意地汚い
意地汚い

許可なくくべるのは、上司がくくると部下は萎縮する。一閃でも怒れば、兄はますます怒る。無口だとしても見れば、新人なのに敬語を使わずだ。何にても出る人。おせっかい。おせっかい。おせっかい。



日本語探検

コトハに導かれ、日本語の不思議な世界を探検。物語を通して、日本語の決まりや特徴を学んでいきます。



日本語探検4 言葉の移り変わり

日本語探検4 言葉の移り変わり

京子さんと純平さんが、コトハさんに呼び出された。

みんな、タイムマシンに乗って、昔の人に会いに行ってみよう！

それなら、平安時代に行ってみよう！ 清少納言や、紫式部みたいな人と話せたらうれしいな。

よし、それじゃまず初めは平安時代の宮中に行ってみよう。

こうして三人は、平安時代へと旅立った。

あっ、あそこにいるの、きつとお姫様に仕えている女房といわれるんだ。どんなものが好きなんだろ？、さしてみるね。

ごめんなさい、あなたの好きなスイーツは何ですか？

……？

通じていないみたい。古典の言葉遣いで話してみたら？

「へ、新し〜い、あたりは分かるけど、言葉の意味はほとんど分からないね。まづら〜は甘いロップのようなもの、かなままり」は金魚製のおわんのこと書かれている。

「あてなり」は「上品だ」の意味の形容動詞、「なり」の部分は今は「だ」と言うよ。かき氷は高級品だったんだね。

発音もちょっと違うみたい、「けつりひ」は「けつりうい」みたいに聞こえたよ。

平安時代の人とする会話するのは難しいね。それだけ現代の言葉とは違うというだけじゃあ、かき氷や、次に旅する時代のリストはある？

「来月、ある博物館の名品をいなく、標的は、白い女神像がある博物館だ。実行予定日は五の倍数の日だが、全ての五が付く日が予定日ではない。」

怪盗Xから、ある博物館の名品を盗むという封書が警察に届いた。しかし、予告状の傍線部が曖昧で、刑事たちは困っている。

「北博物館には玄關前に白い女神の石像があるぞ、ターゲットは五の付く日は実行しないと書いてあるから、十二、二十、三十の三日だけ警戒すればいいだろう。」

刑事A

「北博物館は黒っぽい建物じゃないか、白いのは南博物館だぞ。展示室には女神のブロンズ像もある。」

五の付く日といっても、五、十五、二十五のどれかが分からない、五の倍数の日は、いちおう全部警戒しなくちゃだめだ。

刑事B

そのとき、封筒からもう一枚紙が出てきた。

ヒント

- 白い煙のある家は、煙突だけ黒い。
- 全ての窓が四角ではなく、どれも丸い。

この紙をもとに予告状を解釈して、正しい警備方針を刑事たちにアドバイスしよう。

1 白い煙のある家は、屋根も壁も黒い。

2 全ての窓が四角ではなく、丸い窓もある。

文法の窓

暖昧な文・分かりづらい文

謎の予告状

3年p.150〜「言葉の移り変わり」

QRコード

詳しくは…… 260ページ

3年p.121「暖昧な文・分かりづらい文」

文法の窓

3年p.121「暖昧な文・分かりづらい文」

文法学習の導入は、ゲームで。東京書籍のウェブページに、生徒も利用できるデジタルゲーム（Dマークコンテンツ）を用意しています。（本冊子28ページのDマークコンテンツのご案内をご覧ください。）



上のコードからお試しください！

学びの扉 根拠を挙げて考えを述べる

「ドラえもん」の主人公はドラえもんだよ。

のび太が主人公でしょ。

何それ。ドラえもんはきまつてるじゃない。

違うよ。主人公は絶対のび太だと思う。

……それ、永遠にやり合うつもり？

だって、二人の考えが違ってもいいじゃないか。

そこだけ意見が一致した。

あ、

根拠を挙げなくっちゃ。

どうしてそう考えるのか、……つまり、

根拠？

コトハだよ、ドラえもん。

詳しくは…… 学びを支える言葉の力 → 234ページ

人物ちよこことメモ

好きなアニメ作品

純平 名探偵コナン

詩織 とんりのトロ

優馬 キャプテン翼

1年p.106「根拠を挙げて考えを述べる」

学びの扉

中学生の日常を描いた「学びの扉」。言葉に関する小さなつまずきの場面を取り上げ、生徒の気づきを促します。



学習を見通す。そして、振り返る。

三年間の「言葉の力」一覧

各学年の巻末に、中学校で学ぶ「言葉の力」一覧を掲載しました。領域・系統ごとに三年間の学習を見通せます。

各領域の言葉の力	各学年の学習内容		
	一年	二年	三年
読むこと	読書・新聞 小説・児童書 新聞・雑誌 インターネット 電子書籍	小説・児童書 新聞・雑誌 インターネット 電子書籍	小説・児童書 新聞・雑誌 インターネット 電子書籍
	読書・新聞 小説・児童書 新聞・雑誌 インターネット 電子書籍	小説・児童書 新聞・雑誌 インターネット 電子書籍	小説・児童書 新聞・雑誌 インターネット 電子書籍
書くこと	日記・手紙 感想文 自由文 作文	日記・手紙 感想文 自由文 作文	日記・手紙 感想文 自由文 作文
	日記・手紙 感想文 自由文 作文	日記・手紙 感想文 自由文 作文	日記・手紙 感想文 自由文 作文
話すこと・聞くこと	話し合い 発表 朗読 劇	話し合い 発表 朗読 劇	話し合い 発表 朗読 劇
	話し合い 発表 朗読 劇	話し合い 発表 朗読 劇	話し合い 発表 朗読 劇

生活への広がり
調べたことを分類する

さっきのは「大豆の調理法」に関する情報だけど、これは「大豆の栄養」に関する情報だな。

どちらを選ぶか
比較して決める

デザイン、価格、歩きやすいスニーカーがいいな。

1年p.13「言葉の学習を始めよう」

他教科に、生活に、未来に。学びを生かしてほしいから。

生活とのつながり

生徒が国語の学びを日々の暮らしで活用することを願って、随所に生活とのつながりを示しました。

言葉の学習を始めよう

各学年の巻頭に、国語を学ぶ意義を伝えるメッセージを掲載しました。

言葉の学習を始めよう

言葉を使って、私たちは同じイメージを共有することができます。例えば「桜」という言葉に触れたとき、たとえそこに桜の木がなくても、薄桃色のかんな花や、風に舞い散る無数の花びらを思い浮かべたり、思いや考えといった形のないものも、言葉を使うことで共有できる。今、私は「うれしい」のか、「悲しい」のか、あなたの考えに「賛成」なのか「反対」なのか、あるいは「よく分からぬ」のかといったように。

言葉には力がある。言葉があるから、豊かに想像することができる。言葉があるから、深く思考することができ、言葉があるから、思いや考えをしっかりと届けることができる。これから、言葉の力「話し方」を手にするための旅に出よう。

「話し方」を学ぶ、言葉の学習を始めよう。

1年p.6～「小学校で学んだこと・1年で学ぶこと」

小学校で学んだこと	1年で学ぶこと	学習指導要領との対応も明示
話すこと・聞くこと	話し合い	話し合いを通して、相手の立場や感情を察し、自分の考えや感情を適切に伝える。
書くこと	日記・手紙	自分の生活や気持ちを表現し、相手に伝える。
読むこと	読書・新聞	さまざまな文章を読み、内容を理解し、自分の考えや感情を適切に伝える。

3. 学ぶ心に、火をつける。

学びの地図を持ち、国語学習を生活に生かす。

出会い、成長、旅立ち——。一人一人に濃密な三年間を。



長く大切にしたいと思える教科書を

イラストレーター げみ

このたび教科書の表紙を担当させていただいた、イラストレーターのげみと申します。「これまでにない国語の教科書を目指したい。」という東京書籍さんの強い想いを受け、長く大切にしたいと思える美しい教科書をいちばんに目指して表紙を制作しました。

一年では、「新たな学生生活へのワクワク感」を、桜を象徴的に描くことで表現し、「さまざまな出会い」を、たくさんの人が擦れ違う横断歩道に少年少女が立つ姿で表現しました。希望に満ちた、光あふれる一枚になったと思います。

二年では、「どんなときでも自分の視点で楽しむ心と目」を、天気の良い日も見つけてほしいという願いを込めて描

き、その「心と目を持って新しい自分へ」という一歩を踏切で表現しました。教科書には珍しい、静かな雨の絵になったと思います。

三年では、「どこまでも続く広い未来への希望」を、広大な海と空を描くことで表現し、中学校三年間で身につけた「波にも負けない強い意志」を大きな岸壁で表現しました。強く爽やかな未来を感じる一枚になったと思います。

三年間を通して、この教科書を手に学んでくれている姿を想像しながら、時代に左右されない長く愛されるような絵を目指して描きました。皆の人生の思い出に残る三冊になってくれればと願っています。



表紙から始まる「新しい国語」の世界。

生徒一人一人に寄り添う。細やかに学びを支える。

特別支援教育への配慮と、ユニバーサルデザイン

だいたいなところや、学習の流れが分かりやすいデザイン・レイアウトにしました。だいたいなことは、囲みやゴシック体で強調

言葉の力 事実と考えとの関係を捉える

- 事実と考えを区別する。
- ▼事実とは、確かなこと、例えば、実際に起こった出来事、信頼できるデータ、科学的に証明された事柄などである。
- ▼考えとは、まだ確かでないこと（推測）や、人によって賛成・反対が分かれること（意見）である。
- ▼文末表現が手がかりになることもある。
- どんな事実を根拠として考えを述べているかに着目する。

まとめ

- 話し相手や話題に上った人物に対する敬意を示す表現を、敬語という。敬語には、次の三種類がある。
- 1 尊敬語……ある人の動作や、ある人に関係のある人や物や事柄を高めることで、その人に対する敬意を示す表現。
 - 2 謙譲語……自分や自分に近い人の動作や、自分に関係のある人や物や事柄をへりくだって言う（書く）ことで、相手に対する敬意を示す表現。
 - 3 丁寧語……話し方（書き方）を丁寧にするすることで、聞き手（読み手）に対する敬意を示す表現。
- 例 「です」「ます」「ございます」「お茶」
- 例 「参る」「申す」「お（ご）する」
- 例 「いらっしゃる」「お（ご）になる」
- 例 「謙譲語……自分や自分に近い人の動作や、自分に関係のある人や物や事柄をへりくだって言う（書く）ことで、相手に対する敬意を示す表現。」
- 例 「丁寧語……話し方（書き方）を丁寧にするすることで、聞き手（読み手）に対する敬意を示す表現。」

上下段の区切りや、順番を明確に

2 情報を集めて伝えたいことを絞り込む

3 文章の構成を考える

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

用紙の軽量化

製紙会社との共同開発により、約四・五パーセントの本文用紙の軽量化を実現。軽くて、しかも裏写りを抑えた、文字が見やすい用紙だから、生徒の負担が軽減されます。

全ての生徒に学ぶ喜びを。

生徒のさまざまな特性を考え、見やすさと分かりやすさを追求しました。小学校で習っていない漢字には、その教材の初出箇所に振り仮名を付けた

漢字は苦手だから、やっぱり振り仮名があると安心だな。

私のタンポポ研究

タンポポの花にはいろいろな昆虫がやってきます。私もタンポポに引き寄せられて里山にやってきました。日差しがぼかぼかと暖かい日にタンポポを観察です。私が住んでいる東京でも、春になると、里山のような所にはカントウタンポポが咲いています。

日本はタンポポが多様な国です。平地から高山に至るまで、二十種類ほどの日

保谷彰彦

筆遣いや字形を書き文字に近づけた特別な明朝体を、フォントメーカーと共同開発

「新しい国語」の明朝体
心比家泳遊談
一般的な明朝体
心比家泳遊談

小さな文字や色文字の振り仮名はゴシック体に

9 セイヨウタンポポ
日本に持ち込まれた正確な時期は不明。一九〇四年、植物学の専門誌に札幌を中心に広がっていることが報告されている。



色の違いで区別を示したところには、必ずマークや文字情報を加えた

文の成分には、次の五種類がある。

主語 述語 修飾語 接続語 独立語

誰が 笑う。 何が きれいだ。

絵理が 笑う。 花が きれいだ。

絵理が 班長だ。 花が きれいだ。

絵理が 笑う。 花が ある。

カラーユニバーサルデザインだよ。

10

5

行を数えやすいように、行末に数字と点を付けた

4.5%減



小・中・高がつながる。

目標や「言葉の力」の設定から、作品や言語活動の選定まで、全て小・中・高の国語学習全体を見通して行いました。一年の前半の教材は、文章量を抑え、小学校の復習となる内容にしました。**中一ギャップ**に配慮しています。一方、三年では、社会生活を意識した言語活動や、報道や評論文を多く扱っています。高校への橋渡しを意識しました。

1年p.14～「話し方はどうかな」

他教科とつながる。

他教科の学習内容と関連し、相互に学びを深めることのできる教材に、教科関連マークを示しました。

3年p.63～「絶滅の意味」
理科の生態系についての学習と関連

1年p.182「本のポップを作ろう」
書写のポップの書き方についての学習と関連

社会とつながる。世界とつながる。

現代的な諸課題の扱い

戦争・平和

- 「碑」(二年80ページ)
- 本で世界を広げよう 戦争・平和(二年92ページ)
- 「字のない葉書」(二年30ページ)
- 「わたしが一番きれいだったとき」(二年208ページ)
- 「生まれめんかな」(三年212ページ)

防災・安全

- 考えを比べながら聞こう(二年47ページ)
- 話し合いで問題を検討しよう(二年193ページ)
- 評価しながら聞こう(三年52ページ)
- 「いつものように新聞が届いた」
——メディアと東日本大震災(三年184ページ)
- 話し合いで意見をまとめよう(三年197ページ)

環境

- 「絶滅の意味」(三年63ページ)
- 編集して伝えよう(三年75ページ)
- 場面に応じて話そう(三年115ページ)
- 自然との共存——小笠原諸島(三年281ページ)



多様性社会(人権・福祉・国際理解)

- 「風を受けて走れ」(二年172ページ)
- 本で世界を広げよう 福祉・共生(二年180ページ)

つながる、広がる。

- 「そこに僕はいた」(二年273ページ)
- 「黄金の扇風機」(二年90ページ)
- 「サハラ砂漠の茶会」(二年94ページ)
- 評価しながら聞こう(三年52ページ)
- 「恩返し」の井戸を掘る(三年86ページ)
- 本で世界を広げよう
国際理解・人権(三年92ページ)



キャリア教育

- 「何のために『働く』のか」(三年172ページ)
- 本で世界を広げよう 現代社会(三年178ページ)
- 将来の目標や計画を立てよう(三年180ページ)

- 以上は全て、SDGsの達成に資する教材です。SDGsに関わるものとして、ほかにも、暮らしやすいまちづくりや食品ロスについて考える教材があります。



伝統・文化

- 根拠を吟味して書こう(二年101ページ)
- 観察・分析して論じよう(三年107ページ)
- 古典、近代文学、近代詩、短歌・俳句のほかに、次の教材でも扱っています。
- 「さんちき」(二年42ページ)



- 調べて分かったことを伝えよう(二年70ページ)
- 「鯉節——世界に誇る伝統食」(二年174ページ)
- 本で世界を広げよう 日本文化(二年180ページ)
- 観察・分析して論じよう(三年107ページ)

郷土への思い

- 方言と共通語(二年118ページ)
- 郷土のよさを伝えよう(二年64ページ)
- 根拠を吟味して書こう(二年101ページ)
- 「望郷の詩——杜甫と李白」(二年293ページ)
- 今の思いをまとめよう(三年203ページ)

メディアリテラシー・情報活用

- 調べて分かったことを伝えよう(二年70ページ)
- 図書館で調べよう(二年94ページ)
- 「ニュースの見方を考えよう」(二年184ページ)
- 『常識』は変化する(二年280ページ)
- 郷土のよさを伝えよう(二年64ページ)
- 調べて一枚レポートにまとめよう(二年182ページ)
- 『正しい』言葉は信じられるか(二年184ページ)
- 編集して伝えよう(三年75ページ)
- 将来の目標や計画を立てよう(三年180ページ)
- 「いつものように新聞が届いた」
——メディアと東日本大震災(三年184ページ)

教室の外でも豊かな学びを。

家庭学習の支援

「読む」の脚注語彙や「広がる言葉」、資料編、Dマークコンテンツなど、家庭でも取り組める学習内容が豊富です。資料編に掲載されている作品は、本編教材での学びを生かして、読み比べたり読み深めたりすることができま。

資料編にはほかにも、本編の学習に役立つ資料がたくさんあるよ。



【資料編】3年p.281～
「自然との共存——小笠原諸島」

Dマークコンテンツ

Dマーク(□)を示した教材では、インターネットを通して無料で利用できる音声や映像などの資料(デジタルコンテンツ)を用意しています。(通信費は自己負担となります。)

- 「話す・聞く」の音声や映像
- 「古典」の朗読や資料映像
- 「文法の窓」の文法ゲーム
- 「学びを支える言葉の力」の練習問題
- 「文法解説」の補充問題
- 学習に役立つ書写の教科書紙面



ぜひお試しください!

デジタル教科書・教材、教師用指導書

学習者用デジタル教科書

文部科学省は、二〇一九年末に「GIGAスクール構想」を打ち出し、ハード・ソフト・指導体制一体でのICT教育の充実を推進しています。東京書籍は、令和三年度用中学校教科書の全発行書目において「学習者用デジタル教科書」を発行します。

複数の教科を一括管理

東京書籍をはじめ複数の発行者が採用するビューア「Lentrance Reader」を用いています。さまざまな教科・教材を一括管理できます。

学習を支える便利な機能

教科書に、ペンツールで自分の考えを書き込んだり、ウェブ上の参考資料へのリンクを貼り付けたりすることができます。学習記録としてそのまま保存することもでき、生徒の主眼的な学びを支えます。また、教科書のDマークをクリックして、連携するデジタルコンテンツを利用することができます。

特別支援教育への対応

文字の色や大きさ、行間などを読みやすいように調整したり、写真や図版などを拡大したりすることができます。また、本文を読みあげたり、総ルビ・分かち書きで表示したりする機能は、弱視や発達障がいのある生徒だけでなく、急増する帰国・外国人生徒など、日本語を読むことが苦手な生徒の学びを助けます。

学習者用デジタル教材

「読むこと」「古典」全教材の朗読や、著者インタビュー、説明文教材の理解を促す資料映像など、生徒一人一人の主眼的・探究的な学びに有効なコンテンツを多数収録しています。

デジタル教科書+教材一体型

教科書と教材(コンテンツ)が一体となっています。教科書上に配置されたボタンから関連するコンテンツを呼び出すことができます。

教材単体

教材(コンテンツ)のみを収録しています。「学習者用デジタル教科書」が先に導入されている場合に、追加して「学習者用デジタル教材(教材単体)」を導入していただくと、自動的に教科書と教材がリンクし、連動させてお使いいただけます。

学習と指導をサポート。



文字の色や大きさ、行間を調整

複数の教科を一括管理

指導者用デジタル教科書(教材)

電子黒板を使用した指導に最適な提示型教材です。多様なコンテンツを収録しており、教科書上の写真や図版、アイコンなどをクリックするだけの簡単な操作で利用できます。また、教科書の素材や関連するコンテンツを使ってオリジナル教材を作成できる「MY教科書エディタ」機能も搭載しています。

教師用指導書

研究編「上・下」

年間指導計画、教材の詳しい解説、標準的な指導の展開を掲載。

ワークシート・評価問題・補充教材集

「研究編」掲載の標準的な指導の展開の中で使用できるワークシート、「読むこと」「古典」「学びを支える言葉の力」「言葉」の評価問題、「読むこと」「古典」の補充教材を掲載。

音声CD/データDVD-ROM

音声CDには、作品の朗読、「話すこと・聞くこと」の音声、聞き取り問題を収録。データDVD-ROMには、年間指導計画、本文テキストや図表、ワークシート、評価問題のデータと、Dマークコンテンツ、および、**総ルビ・分かち書きの教科書紙面PDF**を収録。

指導編(別売)

教科書紙面に教材の解説や指導のポイントを示す形で付記。

*各商品は企画のため、内容・仕様ともに予告なく変更になる場合があります。



書写の教科書紙面
「本のポップを書こう」



育てたいのは、「言葉の力」。

誰もが日々使っている、言葉。将来にわたって使い続ける、言葉。
人は言葉で想像し、思考し、伝え合います。
「新しい国語」は、そんな「言葉の力」を、更に細かく考えぬきました。
今ここで身につけたい「言葉の力」が、はっきり見える。
確認しながら、繰り返しながら、積み上げていく手立てがある。
中学生一人一人が、「新しい国語」で鍛えた力を存分に生かして
より力強く、明日へ歩いていくことを願って。



著作関係者

代表

相澤秀夫 宮城教育大学名誉教授
野矢茂樹 立正大学教授

青山之典 福岡教育大学大学院教授
秋田哲郎 筑波大学附属中学校教諭
浅間雅彦 神奈川県横浜須賀市立大津中学校総括教諭
有田勝秋 熊本県熊本市立帯山中学校教諭
伊木 洋 ノートルダム清心女子大学准教授
池田 修 京都橘大学教授
岩間正則 鶴見大学教授
上江洲朝男 琉球大学教職センター准教授
大川慎二 宮城県富谷市立成田中学校教諭
大澤由紀 千葉大学教育学部附属中学校主幹教諭
奥山文子 お茶の水女子大学附属中学校学校司書
川村 湊 文芸評論家・法政大学名誉教授
木村まり子 東京都港区立三田中学校主任教諭
倉本憲一 神奈川大学講師
小林康宏 和歌山信愛大学教授
坂部宏明 福井大学教育学部附属義務教育学校教諭
佐藤明宏 香川大学教授
菅原康晴 宮城県多賀城市立多賀城中学校教諭
関 良子 福井県永平寺町松岡中学校教諭
宗 愛子 山崎学園富士見中学高等学校司書教諭
高際尚子 東京都杉並区立天沼中学校副校長
竜田 徹 佐賀大学准教授
筑田周一 女子聖学院中学校高等学校教諭
寺崎沙由美 福井県福井市足羽第一中学校教諭
常盤 隆 公益社団法人日本教育会専務理事
富田圭一 宮城県仙台市立錦ヶ丘中学校教諭
中西一彦 関西国際大学教授
中野貴文 東京女子大学教授
中村寛治 兵庫県姫路市立大津中学校主幹教諭
難波博孝 広島大学大学院教授

西村敦子 兵庫県姫路市立網干中学校教諭
馬場 誠 東京都三鷹市立第七中学校副校長
平野啓子 語り部・かたりすと・大阪芸術大学教授
廣瀬 充 神奈川県横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校教諭
藤本梨紗 東京都国分寺市立第一中学校主任教諭
堀江敏幸 作家・早稲田大学教授
堀畑正臣 熊本大学大学院教授
町田崇子 東京都杉並区立中瀬中学校学校司書
松崎正治 同志社女子大学教授
道浦母都子 歌人
六車弥千代 香川県三木町立白山小学校校長
森田香緒里 宇都宮大学准教授
森 美智代 福山市立大学准教授
矢島正浩 愛知教育大学教授
矢田 勉 東京大学大学院教授
山内 修 仙台大学附属明成高等学校参与
山下昌宏 元香川県高松市立古高松中学校校長
山田圭一 千葉大学大学院教授
山田 進 聖心女子大学名誉教授
吉川隆行 元宮城県富谷市立成田中学校校長
吉田茂樹 高知大学准教授
吉田幹生 成蹊大学教授
若生紘人 宮城県大崎市立鹿島中学校教諭
渡部洋一郎 上越教育大学大学院教授
和田征文 山口短期大学特任教授

特別支援教育に関する校閲

海津亜希子 国立特別支援教育総合研究所主任研究員
道面美紀 東京都墨田区立本所中学校指導教諭

東京書籍株式会社 ほか 18 名

色彩デザインに関する編集協力

色覚問題研究グループぱすてる



東京書籍

本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7355(国語編集部) Fax:03-5390-7350
支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-939-2722
大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 教育情報サイト 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>